

O's News

2022

1

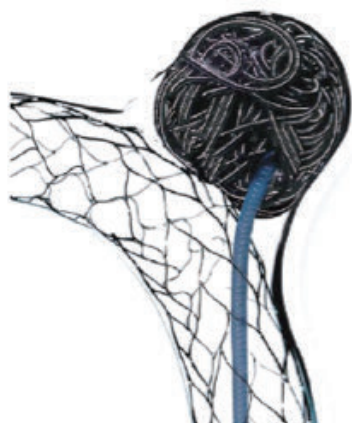


脳動脈瘤治療の新たな展開

フローダイバーター、フローディスラプターの登場によってもたらされる変化

副院長 大西 宏之

脳動脈瘤とは、血管の壁が薄くなり瘤(コブ)状に膨らんだもので、ひとたび破裂し、くも膜下出血を起こすと約半数の方が生命にかかわる危険な状態となってしまいます。破れる前に脳動脈瘤を見つけ、破裂をしないように予防することが大切です。脳動脈瘤治療は大きく分けて開頭手術と脳血管内治療(カテーテル治療)の2種類があります。この切らずに治す脳血管内治療は近年非常に進歩しており、主に行われている「コイル塞栓術」に加え、新たに「フローダイバーター治療」が登場しました。これはフローダイバーターという非常に編み目の細かいステントで、正常血管をこのステントで覆うことにより血流を抑制して(整流効果)、動脈瘤の閉塞を目指す新しい治療法です。動脈瘤の中は一切操作しないため非常に安全で、かつ一



コイル塞栓術

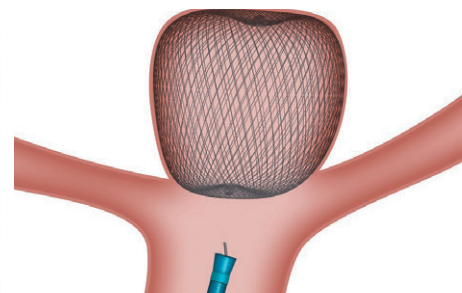
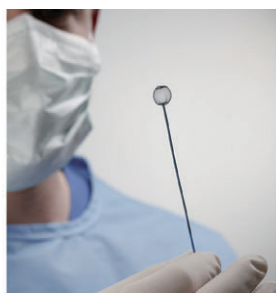
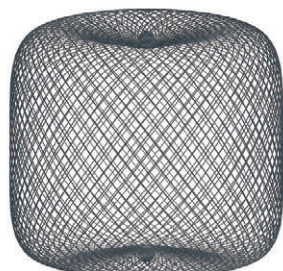
度閉塞してしまうと再発する危険性が低く画期的な治療法になります。2016年から本邦での治療が開始され、当初は治療の適応も10mm以上の内頸動脈瘤だけが対象であったものが、昨年からは5mm以上、後方循環動脈瘤なども適応となり、どんどんと治療の幅が広がり低侵襲化が進んでいます。よって患者さんの状態によっては局所麻酔での治療も可能です。

そして新たに袋状の塞栓デバイス(フローディスラプター)も登場しました。これはフローダイバーターを丸めたような構造で、ニッケルチタン製形状合金が細かい網目の袋状になっており、カテーテルで脳の患部に到達させ、コブの中で広げて血流を遮断する仕組みです。すでに欧米では多くの使用実績があり、有効性、安全性が証明されています。

脳動脈瘤治療は現在様々な選択肢がありますので、個々の症例に応じて適切な治療を選択することが非常に重要です。当院では、患者様のニーズにあったより良い治療方法を提案していますので、お気軽にご相談頂ければと思います。



フローダイバーター



ウェブ 画像提供:TerumoCorporation

新入職医師の紹介



矢野 佑磨(やの ゆうま)

所属診療科:脳神経外科
趣味:ギター、音楽鑑賞、読書

出身地	大阪府
専門分野	脳外科全般
所属学会	日本脳神経外科学会 日本脳神経外科コンgres 日本脳卒中学会 日本脳神経血管内治療学会
興味のある分野	脳血管障害、脳腫瘍、脊髄外科

患者さまへの一言

患者さんの想いに耳を傾け、全力で診療にあたります。



腰痛を放置してはいませんか？

北2階病棟 看護師 田崎 里恵

日本人が自覚する症状の1位が腰痛であることをご存じですか。日本人の10人に1人が腰痛を自覚していると言われています。

腰痛の原因として特定できる場合が約15%、腰痛の原因が特定できない場合が約85%と言われています。特定できない場合の中には過剰なストレスや心因的な腰痛もあり、休息や適度な運動で改善することがあります。

腰痛の原因となる病気としては内臓の病気、背骨の病気、腰の神経障害によるものがあります。背骨の病気としては、化膿性脊椎炎、がんの骨転移、圧迫骨折などがあり、腰の神経障害によるものとして、腰部脊柱管狭窄や椎間板ヘルニアなどがあります。

腰痛は自覚する症状の中でも放置されやすいのではないかと思います。原因疾患があるのに放置していると、しびれが出たり長距離の歩行ができなくなったりと生活に支障をきたすことがあります。早めの治療で改善はしますが、長年患ったしびれなどは手術をしても残ることがあります。

腰痛は放置せず、一度相談してみてもいいでしょうか。



二十四節気と七十二候のお話

ガーデンQoo 秋吉 美子



1月(睦月)

新しい年の始まり。世の中が平穏でありますよう願わずにはられません。

二十二節気

冬至

12/31~1/4(六十六候) 雪下麦出 / ゆきわたりてむぎいずる

お節料理の「節」とは季節の節目をあらわし、年間に五節句ある中で、正月料理をあらわす言葉となりました。まめまめしく働けるよう黒豆を、子孫繁栄を願い数の子を、よろこぶ(昆布)、先が見通せるようれんこんを。「幸せを重ねる」願いを込めてごちそうをお重箱に詰めました。



二十三節気

小寒

1/5~9(六十七候) 芹乃栄 / せりさかう

「セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ 春の七草」。1/7はお節料理で疲れた胃にやさしい「七草粥」の日です。冬の花壇を彩る「葉牡丹」。品種改良により、最近ではバラのような美しい葉牡丹も♪パンジー、ビオラなどと寄せ植えにぴったりです。

1/10~14(六十八候) 水泉動 / しみずあたたかをふくむ

凍った泉で水が静かに動き始める時期、寒の入り、寒さも本格的です。お鍋の美味しい季節。「西の河豚、東のあんこう」と称されるあんこう鍋。ユーモラスな姿ですが、身、皮、胃、肝臓、卵巣、えら、ひれが食べられ美味。あんこうの七つ道具といわれます。特に肝臓は「海のフォアグラ」と絶賛されます。

1/15~19(六十九候) 雉始雉 / きじはじめてなく

日本の国鳥である雉が鳴き始める頃。1995年1月17日、阪神大震災が発生。寒く厳しいこの時期に避難生活を強いられた人々を勇気づけたのは、ボランティアによる炊き出しのおむすび。ボランティア精神とお米の大切さを忘れぬよう1/17は「おむすびの日」と制定されました。



二十四節気

大寒

1/20~24(七十候) 款冬華 / ふきのとうはなさく

「款冬」と書くフキノトウは氷を破るようにして生えることに由来しています。寒い冬に甘くおいしくなる白ねぎ♪古くから食用、風邪の薬としても重用されました。強い生命力と、独特の臭いは邪気を追い払うと信じられ、橋の欄干などには、春に咲く花「葱坊主」がかたどられています。

1/25~29(七十一候) 水沢腹堅 / みずさわあつくかたし

寒さが一段と増すこの時期ですが、少しずつ日照時間も長くなり春の足音を感じられます。お正月の縁起物としても人気の「千両」「万両」。冬の静かな庭に赤い実が美しいですね。葉の下に付く赤い実が「万両」、葉の上に実が付く「千両」。ちなみに葉の下に2~3個の実の小低木は「十両」と呼ばれます。



りんご物語 その2

林檎(りんご)

バラ科リンゴ属 落葉高木

世界で最も生産量の多いりんご「ふじ」。青森県藤崎町のりんご生産者の斎藤昌美氏がその優れた味、貯蔵性の高さを評価、栽培を希望する農家へ、自分が育てた原木から枝を切り分け与えたことにより、飛躍的に広まりました。

「日本一の富士山」、「藤崎町」、「女優 山本富士子さん」などにちなみ命名されたとか♪シャリシャリとした食感、蜜入り、そして高い貯蔵性…。秋に収穫されたふじりんごが本格的に出まわるのは4月~8月。袋がけをして育てる「ふじ」ですが、袋がけをせずに育った「サンふじ」と呼ばれる品種が主に冬~春にかけて出荷されます。原木の枝を接いだ準原木に弘前市では今でも実をつけています。2020年に「ふじ」は生誕80年を迎えました。つづく ^.^



外来担当医表

〈血〉血管内治療 〈FUS〉集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	河田
	午後	—	大西(宏)〈血〉	久我	西岡	河田
2診	午前	高橋	砂田	角田	高井	担当医〈血〉
	午後	高橋〈血〉	脊椎・脊髄外来 山本	角田	高井	脊椎・脊髄外来 山本
3診	午前	担当医	担当医	担当医	富士井	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
4診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	細川
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	—	神経内科 小坂田	神経内科 赤谷	—	神経内科 小坂田
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	神経内科小坂田(FUS)	脊椎・脊髄外来 山本	第4週 てんかん 田村 第1・3週 神経内科 森原 第4週 てんかん 田村	—

※診察受付時間:月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30 ※毎週金曜日13:00～ 7診 麻酔科 鈴木 (2022.1)

連携協力医療機関のご紹介

No.238

田中医院

院長:田中 陽一郎



【認定資格・所属学会・主な勤務歴】〈認定資格〉日本内科学会認定内科医、ハイパーサーミア学会認定医、6大学共同がんプロフェッショナル養成プラン修了、医学博士(インスリンの作用機序に関する研究:神戸大学)〈所属学会〉日本糖尿病学会、日本がん治療学会、日本ハイパーサーミア学会
 【主な勤務歴】神戸大学老年内科、高砂市民病院内科、パルモア病院小児科
 【住 所】明石市二見町西二見2032
 【電 話】078-942-1941

▶糖尿病/一般内科/小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	○
16:00～18:00	再	/	再	/	○	/	/

受付時間:8:30～11:45/16:00～17:45

休診日:火曜・土曜午後、木曜、日曜、祝日 月曜・水曜午後は再診のみ

▶ハイパーサーミア(温熱療法)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:00	○	○	○	/	/	/	/

休診日:木曜、金曜、土曜、日曜、祝日 初診要予約



田中院長からのメッセージ

当院は創業以来、明石市の糖尿病治療に50年以上の長きにわたり携わって参りました。そのため数多くの糖尿病治療薬を取りそろえ、豊富な治療経験が蓄積されております。また、がん治療として健康保険の適用がある「ハイパーサーミア治療」が受けられる明石で唯一の施設でもあります。ご興味ある方はどうぞ御相談下さい。

No.239

すぎもと整形外科クリニック

院長:杉本 格



【認定資格・所属学会・主な勤務歴】日本整形外科学会 認定リウマチ医、認定運動器リハビリテーション医、認定スポーツ医
 【診療科目】整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科
 【住 所】明石市大久保町大久保町1312
 【電 話】078-936-3220

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/
16:00～19:00	○	○	○	/	○	/	/

休診日:木曜・土曜午後、日曜、祝日



杉本院長からのメッセージ

開院当初から現在まで、あったかいクリニックでありたいと思って診療していますので、何でも気軽に相談してください。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238 / FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp http://www.onc.akashi.hyogo.jp/

地域医療連携室 TEL:078-938-1288 / FAX:078-938-0399

発行責任者:理事長 大西 英之 編集責任者:院長 久我 純弘



ホームページ

公式LINE